2017

KUHS REUNION ACTIVITY REPORT

2017（平成 29）年度事業報告書

神奈川県立保健福祉大学同窓会

2017/04/01－2018/03/31

平成 29 年度の役員改選で、会長という大役をお引き受けすることになりました。皆さまのお力添えをいただきながら、活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本学同窓会は、平成 25 年 11 月に、ヒューマンサービスの実現に向けて、卒業生同士がお互いに励まし合える環境を作るとともに、大学の発展に寄与することを目的に設立されました。

平成 29 年度の定期総会では、卒業生によるリレートークを行いました。それぞれのフィールドでご活躍されている経験談はもちろんのこと、進学・転職・結婚・子育てなど、発表者の「歩み」を聴き、多くの学びや刺激、励ましをもらえたことだと思います。

現在、本学卒業生は 12 期生にまで広がりました。卒業生の歩みは貴重な財産であり、歩みを共有する機会を今後も作っていきたいと考えています。

平成 30 年４月より、本学は公立大学法人化し、今は転換期ともいえます。先生方、事務局、同窓会が連携・協力を密にし、より良い活動をしていけるよう、尽力していきたいと思います。

関係者の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力をいただけますと幸甚に存じます。

神奈川県立保健福祉大学同窓会
会長　　黒川　知昭

CONTENTS

平成 29 年度事業報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ｐ１
　１．　会員について
　２．　活動概要について
　　（１） 卒業生支援・在校生支援
　　（２） 役員会・監査・総会
　　（３） 情報発信・会員名簿の管理
　　（４） 同窓会継続のための仕組みづくり
　　（５） 大学・学生自治会との連携
　３．第３期役員について
参考資料
・設立趣意書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ｐ７

平成 29 年度活動報告
（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

1．会員数

平成 29 年度の会員数は以下のとおりだった。

正会員	473	県立保健福祉大学保健福祉学部卒業生（414） 県立保健福祉大学保健福祉研究科修了生（4） 県立衛生短期大学（0） 県立栄養短期大学卒業生（55）
特別会員	42	正会員以外の県立保健福祉大学現・旧教職員
賛助会員	0	本会の趣旨に賛同し、役員会で承認した会員

2．同窓会活動の概要

（1）卒業生支援・在校生支援

同窓生が情報交換できる交流の場を設け、緩やかなつながりを作り、公私のさまざまな場面で同窓生同士が連携できるようになることを目指し取り組んだ。

在校生の学生生活や就職面でのサポートを、大学と協力して取り組んだ。

≪①病院・施設就職説明会≫

大学の病院・施設就職説明会に参加し、就職活動を始める３年生、４年生に向けて就職相談や卒業生との交流の場を持った。

〇日時：5月 21 日
〇会場：大学講義室
〇参加者：約 40 名

≪②オープンキャンパス（社会福祉学科）≫

オープンキャンパスの社会福祉学科ブースの企画「卒業生による講演」に協力、参加した。

〇日時：8月5日、6日
〇会場：大学社会福祉学科共同研究室
〇参加者：延べ 100 名以上

≪③うみかぜ祭≫

大学祭「うみかぜ祭」にブース設置し、在学生の卒業後の進路や学生生活についての相談、大学受験を検討している方やそのご家族への相談を行いました。

併せて、卒業生の「ホームカミングデイ」を開催しました。

〇日時：11 月5日
〇会場：大学講義室
〇参加者：約 50 名

（卒業生の仕事や進路紹介↓）

≪④卒業生リレートーク Vol.1≫

各学科・専攻の卒業生から卒業後の歩みなどを話していただくリレートークを開催。学科が違っても仕事を始めて同じような悩みを抱えていた事を知りホッとしたり、新しいツールや他部署（学科）に期待することを知ることができ、参加者同士が良い刺激を受けた時間になった。

〇日時：9月 30 日
　　総会と同日に開催。
〇大学図書館棟２階大会議室
〇参加者数　約 40 名
〇スピーカー
【看護】助産師（教員）
【栄養】病院管理栄養士
【社福】病院ソーシャルワーカー
【ＰＴ】病院理学療法士
【ＯＴ】病院作業療法士

≪⑤卒業生リレートーク Vol.２≫
～様々な分野に進んでいる卒業生の歩みを聞こう～

　在学生を対象に、各学科・専攻の卒業生が仕事の紹介、在学中や卒業後の「歩み」についてパネルディスカッションを開催した。併せて、同窓会活動のＰＲを行った。

○日時：平成 30 年１月 23 日
　（ヒューマンサービス最終講義の終了後）
○会場：大学講堂
○参加者数：約 30 名
　○スピーカー
　【進行】行政福祉職
　【看護】小児在宅訪問看護
　【栄養】病院管理栄養士
　【社福】障害者就労支援
　【ＰＴ】病院理学療法士
　【ＯＴ】病院作業療法士

（２）栄養学科同窓会「おむすびの会」

≪①バーベキュー≫

　栄養学科卒業生に向けて、夏の交流企画として開催した。
○日時：７月 16 日
○会場：「おむすびの会」顧問宅
○参加者数：約 60 名

≪②料理教室≫

　卒業してから調理技術を再確認する学習の場として、調理実習を開催した。調理実習には調理学、食品加工学の講師を招いた。
○日時：11 月 25 日
○会場：大学
○参加者数：約 30 名

≪③栄養学科同窓会総会≫
～栄養学科食育サークル「シーラボ☆」10 周年記念イベント合同開催～

栄養学科同窓会の総会と併せ、栄養学科食育サークル「シーラボ☆」10 周年記念イベントとコラボした。総会では、栄養短大卒業生と県立大学卒業生によるリレートークを行った。

〇日時：平成 30 年3月 24 日
〇会場：大学階段教室、食堂
〇参加者数：約 140 名

（卒業生によるリレートーク）

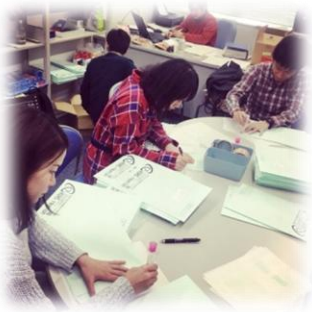
（「シーラボ☆」オリジナル料理）

（3）役員会・監査・総会

日程	主な内容
役員会 9月 （かながわ県民センター）	①　平成 28 年度事業報告・収支決算報告 ②　平成 29 年度事業進捗状況 ③　役員の選任 ④　平成 30 年度事業計画・予算
監査 9月 （かながわ県民センター）	①　平成 28 年度事業報告・収支決算報告
第５回定期総会 9月 30 日 （県立保健福祉大学）	議長の選出 報告　平成 28 年度事業報告・収支決算報告・監査報告 平成 29 年度事業進捗状況 議題　平成 30 年度事業計画（案）・予算（案） 第３期役員選任

（4）情報発信・会員名簿の管理

同窓会活動の基盤として同窓生名簿の作成・管理を行った。

日程	主な内容
活動報告 12 月 17 日	会員に対して「第5回（平成 29 年度）定期総会報告（アクティビティレポート号外）」「平成 28 年度事業報告（アクティビティレポート）」等の発送、会費未納者への入金案内を行った。 
入会案内 平成 30 年1月 23 日 平成 30 年3月 18 日	大学講義（ヒューマンサービス）および卒業式にて 12 期生の入会受付を行った。
情報発信 随時	・同窓会ホームページや Facebook 等で同窓会活動に関する情報発信を図った。

（5）同窓会継続のための仕組みづくり

期を越えて、同窓会が継続できるよう委員会活動等に取り組んだ。

日程	主な内容
同窓会運営委員会 （毎月の開催）	・同窓会運営委員会を運営し、同窓会事業を実施した。 ・同窓会運営委員会委員は、企画班、広報班、総務班に分かれて随時、活動に取り組んだ。 ＜委員＞1期～11 期の約 30 名（各学科卒業生で構成） ＜オブザーバー＞県立保健福祉大学学生自治会（適宜参加）
栄養学科同窓会運営委員会 （2ヵ月に1回開催）	・栄養学科同窓会運営委員会を設置し、同窓会事業を実施した。 ＜委員＞1期～13期の約50名（学科卒業生、在校生で構成） ＜顧問＞学科教員が参加

（6）大学、学生自治会との連携

同窓会運営にあたり、大学事務局から事務関連の支援（同窓会室、総会会場、印刷室の利用等）をいただいた。

また、在校生とのつながりを作ることを目的に、学生自治会から、イベント周知、運営委員会への参加等の協力をいただいた。

【大学との打合せ会】

日程	主な内容
10月23日 11月7日 平成30年2月27日	平成 30 年度から公立大学法人化に向けて、今後の大学同窓会の持ち方について、大学事務局（副学長、企画課）や教員（学部長、学生委員会委員長）との打合せ会を行った。

3．第3期役員について

第4回（平成29年度）定期総会にて、第3期同窓会役員（任期：平成29年11月30日～平成31年11月29日　2年間）を下記のとおり提案し、承認された。

役職	第3期	備考	第2期
会　　長	黒川　知昭	新任、社会福祉学科６期卒	薬師寺　朴
副会長	大曽根　希	再任、看護学科１期卒	大曽根　希
事務局長	中島　亜衣	新任、社会福祉学科７期卒	黒川　知昭
書　　記	前田　　優	再任、ＯＴ専攻１期卒	前田　　優
会　　計	青山　祐子	再任、栄養学科２期卒	青山　祐子
	鎌田　桃花	新任、社会福祉学科９期卒	中島　亜衣
監　　査	高橋　幸子	再任、看護学科１期卒	高橋　幸子
	藤井　伸行	再任、ＰＴ専攻１期卒	藤井　伸行

神奈川県立保健福祉大学 同窓会設立趣意書

昨年、わたくしたちの母校、神奈川県立保健福祉大学は、開学 10 年を迎え、すでに 1，700 人を超える卒業生がそれぞれに Human Services の想いを持ちつつ、保健医療福祉等の諸分野で活躍しています。

一人ひとりが持つ想いの花を咲かせる道程は険しく、同じ母校を出た多くの仲間に支えられていることに改めて気づかされます。

これまで、学年・学科ごとにいくつかの同窓会が設立されましたが、全ての同窓生が一体感を得ることができる組織が無い状況にありました。

同じ母校で学んだことで、専門領域に限らず、さまざまな分野の垣根を越えて成長し合える、緩やかな卒業生同士の「縁」を作ることができないか、そして、大学と相互に協力し、Human Services の学術が深まる循環を作ることができないか。こうした想いから、本学の各学科卒業生有志で「県立保健福祉大学同窓会設立準備委員会」を発足し意見交換を重ねた結果、全体の同窓会を設立する運びとなりました。

この同窓会では、次の縁を創り、地域社会との循環を生み、Human Services の実現及び地域社会の発展に貢献していく所存です。

一、同窓生と同窓生の縁

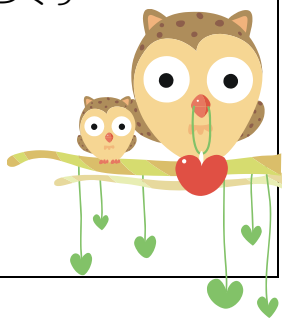
一、同窓生と在校生の縁

一、同窓生と大学の縁

皆さまにおかれましては、趣旨にご理解、ご賛同いただき、今後の格別のご支援とご協力を賜わりますよう、何卒よろしくお願いいたします。

平成 25 年 11 月 30 日

神奈川県立保健福祉大学 同窓会設立準備委員会

― これまでも、これからも成長し合える緩やかな「縁」づくり ―

発行日　平成 30 年 10 月
発　行　神奈川県立保健福祉大学同窓会
連絡先　kuhs-reunion@kuhs.ac.jp
ＵＲＬ　http://kuhs-reunion.weebly.com/